

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成21年11月24日(火)午後7時00分～午後8時35分		
会場	駅前1,十日市場,27, 道場小路,新宿,桜小路, 越井坂1~3	出席者数	32人 (男28・女4)
地域座談会の内容(市長講話・質疑応答の内容等)			
<p>市長講話</p> <p>「平成21年度寒河江市の予算について」の資料により講話</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に「景気・雇用対策」「少子化対策」「高齢化対策」「財政健全化の取り組み(市債残高、実質公債比率・財政調整基金の推移)」について講話 ・新型インフルエンザワクチンの集団接種について <p>質疑・応答</p> <p>(質問：意見)</p> <p>1、公園の管理について</p> <p style="padding-left: 2em;">郵便局前の公園を見てみると、大きい木については、この度剪定されているが、小さいドウタンや紫陽花の木が伸び放題で藪のようになっている。管理の仕組みはどうなっているのか。また、マニュアルなどはあるのか。</p> <p style="padding-left: 2em;">南町公園を管理しているが大木となっている。公園にはなじまないのので関係課に要望書を提出するのでよろしくをお願いします。</p> <p>(回答：市長)</p> <p style="padding-left: 2em;">公園の管理については、地域の方々をお願いをしておりますが、市と一緒に考えていこうと思っております。今年度は、国の緊急雇用対策もあり、例年より倍以上の剪定をしています。小さい木についても、市の方でできる部分、市民の方からやっていただく部分、将来的にどのようにすればベストか考えていきたいと思っております。</p> <p style="padding-left: 2em;">最初に公園に植える段階で考えなければならないと思う今後相談していきたい。</p> <p>(質問：意見)</p> <p>2、花咲かフェアについて</p> <p style="padding-left: 2em;">維持管理が大変だと思うので予算を少なくしてはどうか。</p> <p>(回答：市長)</p> <p style="padding-left: 2em;">花咲かフェアは、全国都市緑化やまがたフェアの開催された次の年からです。今年度で7回目を迎えます。あの公園は県の所有であり、開催</p>			

日以外は県で管理しており、その経費については県で対応しています。花咲かフェアには2,500万円の経費を見ておりますが、県内外から30万人弱の観光客が来ております。もっと充実したらどうか。2,500万円は無駄ではないか。との意見を頂戴しております。10回目が一区切りとして、市民の意見を聞いて検討していこうと思っております。折角さくらんぼの時期に来ていただいて、交流人口の拡大を考え、金のかからない良い方法で、本県のさくらんぼについても、寒河江だ、東根だではなく、東根や天童や寒河江が東になって、太い戦略を持つ時代だと思う。

(質問：意見)

3、駅前の駐車場について

いつまで無料化するのか。JR通勤者や付近の職場の駐車場になっている面もあるようだが。足湯の駐車場としても必要なのではないか。

(回答：市長)

あの駐車場は、JR通勤者用ではなく、買い物をする人のための駐車場です。その趣旨に則った形で対応していきたい。駅前には交番も計画されていますが、パトカーの駐車場も必要だと言われています。一緒に考えて行きたい。

(質問：意見)

3、フラワーロードについて

今後とも続けるのか。

(回答：市長)

車で山形から来ると最上川を渡り、きれいな花が咲いているのが寒河江、フラワーロードは、寒河江市の誇りであり、残していくのが私の使命だと思っている。市民の協力を得ていますが、市民の負担にもなっています。協議会とも話しをしながら、負担の軽減を図り、継続して課題については、解決するために検討していきたい。

(質問：意見)

4、市民浴場について

熱くてとても入れない。子どもと一緒に入れるように市としてどう対応するのか。

(回答：市長)

お湯の温度を変える予定は今のところありません。貴重な御意見をいただきましたので、出来ることがあれば検討したい。

(質問：意見)

5、カヌー場の件について

最上川緑地のカヌー場の整備についての考えをお聞かせください。

(回答：市長)

最上川緑地公園は、元々は南部の人からの要望がきっかけで、カーネーションも含めて、整備して広場を優先して、ワークショップも3回ほど開いて、方向性を決めた。カーネーションをやめて埋め戻しをすることもあるが、相当経費がかかることとこれまでの経費については国への返還ということも生じるし、西川町のカーネーションがなくなるとの情報等もあり、カーネーション協会の意向も考えながら進めていきたいと考えております。

(質問：意見)

6、仙台との交流方法について

仙台寒河江会の発足もありましたが、仙台圏との交流人口の増加についてどのように考えておられますか。また、姉妹都市についてどう思いますか。

(回答：市長)

交流人口を増やして観光客を増やしたいと考えております。仙台は、100万都市であり、誘客を拡げるには核になる組織が必要と考え、仙台寒河江会を創った。今340人ほどの会員であるが、イベントに来てもらって輪を広げて、会員には御商売をなさっている方もいるので、寒河江の物産を仙台で売ってもらうとか。経済交流も広がると思う。寒河江と仙台は車で1時間位であり、こちらから仙台にアタックしていきたい。

仙台と姉妹都市を結んではどうかとのことでありますが、相手は100万都市であります。御提案のような話しができるように交流を深めていきたいと思っております。

(質問：意見)

7、中学校給食について

いろいろと検討中である旨聞いておりますが、今の進行状況についてお聞きします。孫が中学1年でありますので、是非早めにも実施していただきたい。雇用の場を確保する観点から市内で、幸生小学校と田代小学校では給食を作ることはできませんか。

(回答：市長)

出来るだけ早く実施したいと考えております。給食の方法は、新庄のような親子リレー方式、山形・天童・東根・上山のようなセンター方式。東根では建物も給食もPFI方式で民間委託しています。本市の場合、小学校は自校調理、中学校はセンター方式とした場合、1,400食で民間委託では採算がとれないとも言われている。いずれにしても、寒河江らしい地産地消もあり、来年度の当初予算に計上するために、年内中に方向を示していきたい。小学校を改築して親子リレー方式の導入を考えた場合、新庄市のような小規模ではないので、中学校への給食の対応はできない。施設は寒河江市内につくって雇用も確保したいと考えておりますが、教育委員会

でも煮詰めている状況です。

8、その他

医療費や国保税ついて負担を感じるのですが、どう思っていますか。

国の予算の事業仕分けが報道されているが、寒河江市にも無駄があるはずだ。国でやっているような事業仕分けで寒河江市の無駄を見せて欲しい。

土地の値段が下がっているのに、土地の評価が下がっていないのではないか。都市計画税や不動産取得税が下がっていないのではないか。

(回答：市長)

構造改革の中での医療改革があり、高齢者に負担のしわ寄せが行っていると思う。直接的な支援は出来ないが、間接的には可能だと思っている。

無駄を省くことは市役所でも同じであり、今実施されている国のような事業仕分けとはいかないが、市民にも見えるような意思決定過程、予算編成過程について分かりやすくということでは工夫していきたい。国や県の予算の方向が決まらないが、何とか工夫して見えるような過程でお示し出来ればと思う。

地価が下がったら、評価額も下がるようになっていますが、個々のケースについては、担当者からわかりやすいように説明をしたいと思います。